

メタセコイヤ ～太田人の軌跡～



太田小学校 学校だより 5月号

R3. 4. 30 (金)



参観日を中止しました。今できることをこつこつと！

今年もたくさんの花が校庭や花壇・プランターで咲き誇り、子どもたちの学校生活に潤いを与えています。それらに交じて「ハナミズキ」も3本とも、とても暑い夏と寒い冬を乗り越えて花をつけることができました。この木はコロナに負けない明るい町づくり、学校づくりを祈念して太子町役場からいただいたものです。さらなる成長が楽しみです。

さて先週の臨時休業に続き、この25日(日)には3度目の緊急事態宣言が発出されました。それを受け、皆が楽しみにしていた本日の授業参観ですが、今回も残念ながら中止としました。今後は今一度、気を引き締め感染予防に努めながら、今できる教育活動をこつこつと進め、子どもたちの成長を図っていくため、チーム太田は志を一つに取り組んでいきます。皆様のご理解・ご支援をお願いします。



6年生・最高学年の志

「人のために何かするって気持ちがいいなあ。」

始業式の日、翌日の入学式の準備をしていた6年生の児童がつぶやいた一言です。そばで聞いていた担任の先生からそんな話を聞き、最上級生としての自覚がしっかりと芽生えていることにうれしく、そして頼もしく思いました。また別の日、1年生の給食の準備や片付けのお手伝いをしていた6年生の児童がつぶやいた一言。「こんな大変なことをしてくれよったんやなあ。」なすことによって学び、ここでも志が育っています。人間性・社会性や志を育てるには、このように集団の中での教育活動・体験活動が必要です。

6年生が総合的な学習の一環として「はりま読本」という播磨の8市8町について記された冊子を使って授業をしました。その様子をサンテレビが取材され、下記の番組で放映されます。

☆「サタデー9」

☆5月22日(土) 午前9時～

<カウンセリングルームから>

昨年度までお世話になった田窪先生に代わって、本年度お世話になるスクールカウンセラーの先生を紹介します。

◇お名前 倉橋 佑一 先生

◇相談日 5月 7, 14, 21, 28 (金)

6月 4, 11, 18, 25 (金)

◇相談場所 太田小学校南館1階
カウンセリングルーム

◇予約方法 太田小学校に電話で予約

☎276-0049

保護者の皆様だけでなく、お子様だけでもOKです。是非、ご利用ください。

☆誰かに「話す」と→心を「放す」ことに繋がります。お家の人、友達、先生…。一人で悩まずに話しましょう。相談しましょう。

(文責) 校長 嘉納 誉人

【学校での様子】

交通安全教室 ⇒ 高学年の志 4月21日(水)
下校の前に交通安全教室(横断歩道の渡り方の訓練)を実施しました。班で安全に登下校するために毎年取り組んでいます。

ある日、学校に来られたお客さんから、「太田の子の横断歩道の渡り方は感動します。」とお伺いし、とてもうれしく感じました。町与公民館前の横断歩道だったそうです。私自身も東南の新幹線の高架下で停車して子どもたちが横断するのを待っていると、班の子が渡り終えたことを確認した班長・副班長が深々とお辞儀をする姿に出会いました。この登校班もきちんとできているなど感じるとともに、代々、登校班長・副班長の使命感や志が引き継がれ、文化・伝統になっていると実感しました。「道に広がって…」とか、「横断の仕方が悪い…」というご指摘もある中、このような伝統がさらに広がるよう見守ってまいります。



【お知らせとお願い】



「太田っ子の暮らし」の回覧！

「太田っ子の暮らし」を本年度も各自治会の回覧で地域の方にもお知らせします。子どもたちを学校・家庭・地域の中で同一歩調で見守り、育てるためにご活用ください。(学校HPにも掲載しています。)

緊急メール配信システムと「たいし安全安心ネット」への登録を！

4月になってから何度か、休校中のお知らせ等を「eメッセージ」で一斉配信しました。今後も不審者情報や気象警報発表時における登下校についての急なお知らせなどで活用します。今回eメッセージが届かなかった方は担任まで申し出て、登録していただきますようお願いいたします。あわせて、太子町が情報提供している「たいし安全安心ネット」への登録をお勧めします。大雨警報や避難情報などの災害情報がスマートフォン等にメールで届きます。

【登録方法】

方法① taishi@bosai.net に空メールを送信、返信メールを受信し登録

方法② QRコードから空メールを送信またはアプリをダウンロード



ブラウザ版



iOS 版アプリ



Googleplay 版アプリ

太田の子をみつめて その2

今年も朝、学校の東西で登校してくる子どもたちを挨拶で迎えています。登校してくる子どもたちの様子も様々です。下級生たちを優しく気遣う上級生たち、友だちと合流し、はじける笑顔で会話する子(皆マスクはきちんと着けています)、お家の方の励ましを受け、寂しいけれど頑張ろうと教室へ向かって歩き出す子…。

たくさんの子どもが通う太田小学校です。それぞれの家庭、地域から、様々な気持ちを抱えて登校してきます。うれしい、楽しい朝もあれば、しんどい、つらい、いろいろな朝もあるでしょう。

どんな気持ちで学校へ来ても、帰る時には「ああ、今日も楽しかった」「明日もまた頑張ろう」そう思って子どもたちが帰ることができるよう、自分・他人を大切にする心の育成と分かる授業の創造に努めていきます。(文責 教頭 中農 和広)

【児童の日記から】

初めての給食サポーター

6年生になってから、初めて給食サポーターをしました。はじめは難しいけど、だんだんと慣れてきたのがうれしかったです。4月19日もあるので、がんばって間違えずにやりたいです。そして、1年生の手本になるように、この6年生カッコいいと思ってもらえるようにがんばりたいです。あと、最高学年だから、1年から5年生に正しい手本を示したいです。



がんばるための理由

ぼくは、1年生にやさしくできるようにしたいです。それには理由があります。

1年生の時、登校している時に、はっとけんぼんハーモニカをわすれていることに気が付きました。

その時、班の6年生に、
「けんぼん、わすれた。」
と言いました。すると班の6年生の子は、
「一緒に取りに行こう。」

と言ってくれました。そして家に向かっていきました。するとお母さんもけんぼんを忘れていたことに気付いていて、と中まで持って来てくれていました。ぼくは、「やったー」と思っていました。その時に班の6年生の子がけんぼんハーモニカを見つけられたことに、

「〇〇くん、良かったな。」
と自分のわすれ物を取りに行ってみつけた時のような声で、一緒に喜んでくれたことがやさしいなと思いました。だから、ぼくもその6年生のようにできるようにしたいです。

自分はまだ1年生のスピードを見て歩いたり、にもつを持ってあげたりすることぐらいしかできていないけど、これからその6年生のような行動ができるような6年生になりたいです。



※使命感をもって活動することを通して、たくさんの志が育っています。